

6年保護者会資料

いよいよ小学校の最高学年、6年生の生活がスタートしました。コロナウィルス感染対策のため、異例の中での始まりとなりました。しかし、どんなときでも一人一人の個性を大切にしながら、最高学年として互いに協力し、まとまりのある仲の良い学年にしていきたいと思います。

また6年生は、様々な行事で南田中小学校の代表として活躍する機会もたくさんあります。失敗を恐れずチャレンジ精神をもっていろいろなことに取り組み、たくさんの力を付けてほしいと思います。これから卒業までの一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

1. 学校教育目標
2. 学年目標
3. 学年の基本方針
4. 6年生の心と体
5. 学年の学習内容
6. 5月7日の持ち物について

この保護者会資料とともに
綴じられている資料は、必ず
すべてに目を通してください。

1. 学校教育目標

教育目標

- 考え表現する子
- 助け合う子
- がんばりぬく子

学校標語「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

2. 学年目標

学年目標

比較検討して話す
相手の立場に立って自分の行動が選択できる
自分の課題をもって最後までやりぬく

3. 学年の基本方針

考え表現する子 ～比較検討して話す～

- 互いに意見を出し合い、学び合う。
- 人と異なる考えもお互いに認め合い、そこから高め合う。
- 自分の思いの真意が伝わっていることを確認しながら話す。
- 質問を考えたり、自分の考えや経験等と比べたりしながら最後まで聞く。

助け合う子 ～相手の立場に立って自分の行動が選択できる～

- 相手の困りごとや痛みを想像し、共に感じる。
- 個性や違いを認め合い、それぞれの良さを生かす。
- 周りを見て、今何をすべきか考えて行動する。
- $1 + 1 = \infty$ 以上の力が発揮できるように行動する。



がんばりぬく子 ～自分の課題をもって最後までやりぬく～

- 課題に対して自分の感じ方や考えをもち、自分のために自分から学習をする。
- 困難なことがあってもあきらめず、失敗を怖れず前向きに挑戦する。
- 一度完成したと思ったものでも、よりよく工夫などが出来ないか粘り強く取り組む。
- 結果だけでなく過程も大切にする。

学年目標達成のために、上記ことを意識して指導にあたっていきたいと思っています。

4. 6年生の心と体

思春期前期に入り、心も体も大きく成長する時期です。

- ・身長や体重が増え、第二次性徴が見られるようになる。
- ・友達から自分がどう見られているか、気になる。
- ・大人に反抗する場面も見られるようになる。
- ・男女の対立や同性の仲間作りが見られる。
- ・不安や悩み、自分なりの考えをもつようになる。

◎いずれも、個人差があります。一人一人が違っていいのだということを確認したり、成長を喜んだりして、自分も周りの人も大切にする心情を育てたいと思います。

また、学校と家庭で子供たちが見せる姿に違いが出てくることもありますので、お子さんの様子を見ていただき、気になることは担任にお知らせいただけたら幸いです。

また、6年生は進学について考える時期になります。練馬区は学校選択制をとっていますので、お時間がある時にお子さんとの進学先について話し合う機会を設けていただけたらと思います。

5. 学年の学習内容

1. 学習の基本的態度を身に付ける。

①準備が大切

- ・次の日の準備は前日のうちに。（ゆとりをもって）
- ・学習用具を忘れない。（毎日連絡帳を見て）
- ・必要な物だけを持ってくる。（下級生の手本となる）

②集中力をもって

- ・「聴く」 目と耳と心で、相手の話を最後まで聞く。
- ・「話す」 場に応じた声の大きさを実践する。
- ・1時間ずつの授業を大切にする。やるべき時にやるべきことを。

③お互いに高め合う

- お互いの意見や考えを認め合い、励まし合いながら学ぶ。
- 1人の発見や思考・つぶやきを学級の中に広げ、学びを深めていく。
- 結果だけではなく、学習の過程を大切にしていく。

2. 高学年の学習

- ①辞書、資料集、参考書、インターネットなど様々なものを活用する。必要な資料や情報を自分で選択し、判断する力を身に付ける。
- ②学習をする際に、自ら課題をもつ。
- ③読書量を増やす。
- ④宿題、まとめなどの提出物の期限をしっかりと守る。
- ⑤自主学習を進んでする。

「言われたことをする学習」から「**自分からすすんでする学習**」へ。

中学校では授業時間が45分から50分になったり、教科担任制になったりと、授業のことも様々な変化があります。また、学習の難易度が上がることや定期テストが始まることで、自宅で自分から学習する習慣が必要になります。こうした変化に対応できるように、上記のことを身に付けさせていきたいと思えます。

3. 学習内容

「国語」

- 話すこと・聞くこと…事実と感想、意見とを区別して話の内容が明確にして話せるようにする。
話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめられる。
- 書くこと…目的や意図に応じ、考えたことなどを筋道立てて文章を書く。
- 読むこと…目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読む。
- 言語に対する理解…新出漢字191字を読み書きできるようにする。
…1～5年で習った漢字を文章の中で書けるようにする。

「社会」

- 日本国憲法の基本的な考え方に基づいた民主政治や政治の働きを知る。
- 自分たちの生活の歴史的背景、歴史や先人の働きなどを知る。
- 異なる文化や習慣を理解し合い、世界平和の大切さや我が国の役割を知る。

「算数」（2クラスを3展開にクラス分けし、授業を行います）

- ①対称な図形
- ②文字と式
- ③分数のかけ算
- ④分数のわり算
- ⑤比
- ⑥拡大図と縮図
- ⑦円の面積
- ⑧角柱と円柱の体積
- ⑨およその面積と体積
- ⑩比例と反比例
- ⑪並べ方と組み合わせ方
- ⑫データの調べ方
- ⑬算数のしあげ

「理科」

- ①ものの燃え方 ②植物の成長と日光の関わり ③体のつくりとはたらき
- ④植物の成長と水の関わり ⑤生物どうしの関わり ⑥月と太陽 ⑦水溶液の性質
- ⑧土地のつくりと変化 ⑨てこのはたらき ⑩私たちの生活と電気
- ⑪生物と地球環境

「体育」

- ・体づくり運動、器械運動、陸上運動、水泳、ボール運動、表現運動、保健

「家庭科」

- ・家庭生活に関心をもって、家族の仕事や家族とのふれ合いができるようにする。
- ・衣服や住まい方に関心をもって、日常着の手入れをしたり、身の回りを快適に整えたりできるようにする。
- ・生活に役立つ物を制作して活用する。
- ・バランスのよい食事のとり方が分かり、簡単な調理ができるようにする。

「道徳」

- ・道徳的な心情や判断力、実践意欲や態度などの道徳性を身に付ける。

「総合的な学習」

- ・自ら課題を見付け、自ら考え、問題を解決するなどの「生きる力」を身に付けられるようにする。
- ・情報の集め方、調べ方、まとめ方、報告や発表・討論の仕方などやものの考え方を身に付け、問題解決や探究活動に向けて主体的・創造的な態度も身に付ける。
- ・自分の考えや意見をもち、自分のよさに気付いたり、自分に自信をもったりするなどして、自己の生き方について考えることができるようにする。

「外国語」（一年生担任とALTで行います）

今年度から教科化され、評価は他の教科と同様に3段階評価となります。テストも行います。授業は1年担任とALTが行います。

- ・コミュニケーション能力の向上。
- ・英語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。
- ・言語や文化についての体験的な理解。

6. 5月7日（木）の持ち物について

校帽、ランドセル、マスク（着用して）、防災頭巾、連絡帳、筆箱、雑巾2枚、課題、うわばき（4月6日に忘れた人）、健康観察カード（5月分）

上記の物を持ってきてください。道具箱や体育着などのその他の持ち物については、5月7日（木）に担任から子供たちに直接お知らせします。